

「有明海・八代海総合調査評価委員会報告案」に関する意見

宛先：環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室内

有明海・八代海総合調査評価委員会事務局

氏名：大島弘三

職業：なし

住所：長崎県*****

電話番号：*****

FAX 番号：*****

意見：

<該当箇所>全体

<意見内容>有明海と不知火海の現地調査をして、委員の皆さんの目を見て、漁民の話を聞き、みなさんの感性で実態を把握、評価してください。

<理由> 私は第4回のヒアリングに出席し、この趣旨で意見を述べ、委員の皆さんに現地での聞き取り調査をお願いしました。

海のことを判断し決める時に、自分の目で海を見、現地で生活している人の話を聞くのは、自然科学者であれ、社会学の専門家であれ当然です。海のことを知っているのは漁民です。

ヒアリングで話を2～3人の漁民の話しを聞いただけでよろしいのですか。沢山の調査データを見て、現実とのすり合わせをしなくていいのですか。

報告書を書くのが多少遅れても、ぜひ現地調査を実行してください。